

# 復興への誓い

～ 2万個の灯火～

3月11日

## 東日本大震災 復興祈念イベント

東日本大震災の発生から1年を迎える3月11日、震災の犠牲となった方々のご冥福を祈るとともに、復興への誓いを新たにす東日本大震災祈念イベントが開催されます。皆さんもぜひご参加ください。

盛岡会場、役場前会場ともに町内の小中学生が作った「キャンドル」が並びます

### 【第1部】

#### 追悼式典

14時15分～15時 岩手県公会堂大ホール

### 【第2部】

#### 復興祈念イベント

15時10分～17時10分 岩手県公会堂大ホール

#### ①講演

「21世紀東北の旅

～みんなの幸いを求めて～」

講師 ロジャー・パルバース氏

#### ②復興祈念合唱 不来方高校音楽部ほか

#### ③朗読「雨ニモマケズ」



### 【第3部】

#### ①祈りの灯火 ～共に希望を抱いて～

17時～19時

【場所】盛岡城跡公園・中の橋下流河川敷  
震災で犠牲になられた方への鎮魂の意を込めて、灯籠に火を灯します。

#### ②“～天国へ届け～鎮魂の唄”

【出演】松本哲也、清心 ほか

【会場】もりおか歴史文化館前特設ステージ

主催：盛岡広域市町村長懇談会（盛岡市・八幡平市・栗石町・葛巻町・岩手町・滝沢村・紫波町・矢巾町）

共催：もりおか復興支援ネットワーク

### 葛巻町でも

#### ▶黙禱 14時46分

震災発生時刻に、町内全域で1分間サイレンを鳴らします。自宅や職場など、その場での黙禱をお願いします。

#### ▶メモリアルキャンドル

17時～ 役場前

キャンドルや灯籠を持参し、ご参加ください。牛乳パックを利用したキャンドルの作り方を、くずまきテレビなどでお知らせします。

#### ▶復興祈念DVD上映

18時～ 役場前

盛岡広域管内の各市町村の小中学生や消防団員などが出演した「雨ニモマケズ」を上映します。

このあと、情報通信基盤施設の整備経過、サービス内容などについて説明。くずまきテレビを視聴した後、くずまきテレビ全般にわたる審

議が行われました。

このあと、情報通信基盤施設の整備経過、サービス内容などについて説明。くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

テレビを視聴した後、くずまき

▼町内の防犯灯をLED化  
▼各地区集会施設に太陽光発電パネルを設置  
▼葛巻病院の常勤医師着任 などを予定しており、町民の皆さまの不安を解消し、安心して暮らせるまちづくりを進めます。

これからも

# 安心・安全なまちづくりへ

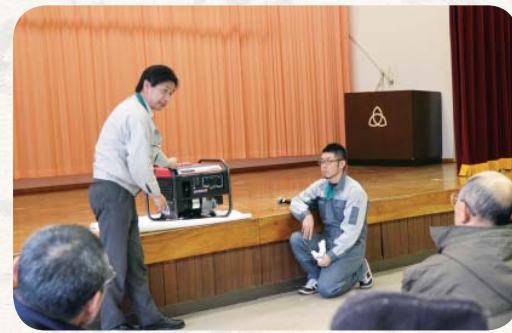
すべての地区に  
災害対策用  
発電機



代表して交付書を受ける瀧渡正吾さん

町立コミュニティセンターや地区公民館など町内37カ所に災害対策用発電機

機を購入し2月10日、総合センターで交付式を行いました。はじめに、各施設の管理者を代表して吉ヶ沢自治会長の瀧渡正吾さんに交付書が鈴木重男町長から手渡されました。続いて、鈴木町長は「町全体、地域が停電になったとしても、地域の集会所に行けば灯りがあったり、暖をとれたり、テレビなどで情報を得られる。そういったところが



性能や使い方を説明する納入業者

この発電機の特徴は、インバータ発電機ということ。去年発生した災害時の停電では、この機能のない発電機で家庭用の電化製品を使用し、製品が壊れてしまったケースがあったようです。一方、この発電機は家庭用コンセントと同じように安定した電気を供給できるため、停電時も炊飯器やヒーターなど電化製品を安心して使用することが出来ます。

地域であれば、同じ暗い中で生活していても、センターに行けばそういったものが揃っている、そう思うだけで安心につながる。有事の際には、地域の皆さんの安心確保のため、有効に活用していただきたい」とあいさつしました。そのあと、納入した業者から今回整備した発電機の使用方法などについて説明がありました。

ストレッチャー  
付き  
福祉車両

### 寝

たきりの人でも安心して移動できるストレッチャー付きの福祉車両を町が購入し2月1日、町社会福祉協議会への車両交付式が保健センターで行われました。



鈴木町長は「寝たきりの方が移動する際、極めて便利な車両ですが、これまで町にはなかったものです。こういったものをひとつひとつ充実させながら、一歩進んだ誰もが安心して暮らせるまちづくりに近づけていきたい」とあいさつ。その後、長倉豊町社会福祉協議会長に鍵が手渡されました。

長倉会長は「この車両を

この車両は、乗車定員9人の四輪駆動のワンボックス車。ストレッチャーをリモコンで操作し寝たきりの人が乗車する際には、ゆっくり安全に乗ることが出来ます。また、車イスは2台まで乗車できます。外出支援サービス事業を実施している町社会福祉協議会には、現在72人が利用登録。平成22年度は、延べ296回の運行実績があります。

みなさんとともに  
くずまき  
テレビ

くずまきテレビの放送番組などを審議する第1回葛巻町地域情報通信基盤施設審議委員会が2月7日、役場で行われました。

この審議会は、主に放送番組の適正を図るための審議と意見を述べる機関で、町民7人が委員を務めます。今回は、初めての開催にあたり出席した委員へ鈴木町長から辞令書が手渡されました。

続いて会長と副会長の選出が行われ、会長に芦沢盛澄さん（茶屋場）、副会長に高橋澄子さん（泉田）が選ばれました。芦沢会長は「あまねく公平に、そして町民のためになるような形で審議に重点を置き、進めていきたい」とあいさつしました。

議が行われました。委員からは、「これまで知らなかった町内の情報を、知ることができて良い」「最初に比べて見やすくなった」などの意見が出されました。一方で、「CMの音量が大き」「データ放送の内容は、チラシと同じにしてほしい」などの意見も出されました。2月中旬には、町内全世帯を対象に、各自治会を通じてアンケート調査を実施しました。ご協力ありがとうございました。

これからも